「陶農のまち」波佐見町が取り組む

地産地消プロジェクト

全20回
シリーズで
ご紹介します！

【第1回】波佐見焼の石膏型から考える、これからの地産地消

今月から全20回にわたり、波佐見町の未来をより豊かにしていくための新たな取り組みである「地産地消プロジェクト」についてご紹介します。
このプロジェクトには、波佐見町役場をはじめ、町内の飲食店、農業者、食品加工事業者に加え、各分野の有識者や広報担当者が参加しています。
それぞれの知識や経験を持ち寄り、窯業・農業・飲食業などつなぎながら、地域にある資源を町の中で生かす仕組みづくりに取り組んでいます。

広報担当の河原です！

普段は長崎市でヨガ講師や広報の仕事をしています。このたびご縁をいただき、地産地消プロジェクトの広報担当として関わることになりました。

波佐見焼を支える石膏型と、今ある課題

波佐見町を代表する地場産品である波佐見焼では、ひとつの器を一社だけで作るということはあまりありません。
器を大量に生産する中で、効率的・安定的に製造を行うため「分業制」という仕組みが取られています。この分業制では、まず「型屋」が石膏型を作り、「生地屋」がその型を使って材料となる陶土を器の形に成形します。その後、「窯元」が絵付けや焼成を行い、完成した器を「商社」が販売するというように、それぞれの専門事業者が連携して製造・販売を行っています。
この大量生産を支える上で欠かせないのが「石膏型」です。様々な形の器を作るため成形の手法にも種類があり、それに合わせて石膏型が使い分けられています。例えば、回転する型にコテを当てて成形する機械ろくろ成形や液体状にした陶土を型に流し込み成形する鋳込み成形などがあります。石膏型は、通常100回程度の使用で摩耗し新しいものと交換されます。廃棄される石膏型の多くは産業廃棄物として埋立処分されてきましたが、埋立処分場での受け入れが難しくなり、一時期町内に行き場を失った廃石膏が滞留し、その対応が課題となっていました。

（製造の様子①）



（製造の様子②）

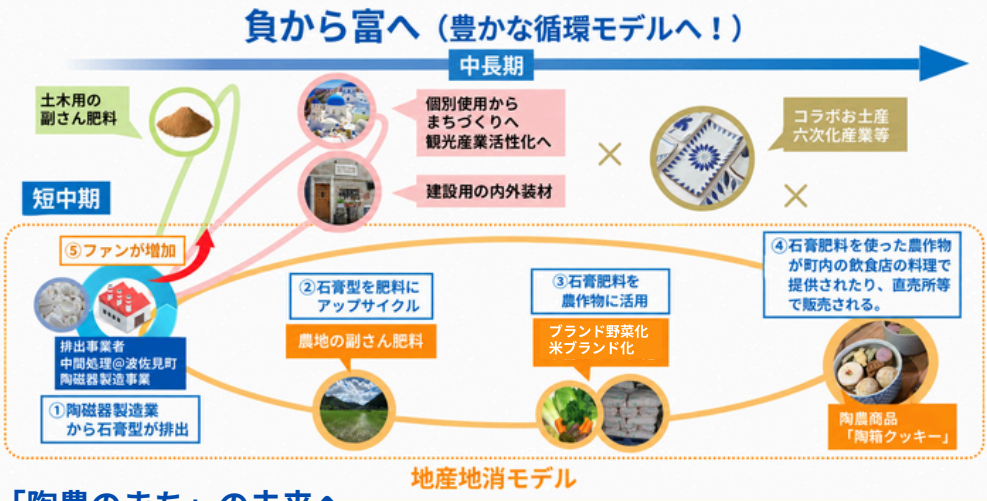


「廃棄する」から「地域で生かす」へ

この課題を解決するため、波佐見町では、専門家へ依頼し、廃石膏型を「ごみ」ではなく「資源」として捉え直し、農業用の肥料や建築材料などに活用する取り組みを進めています。石膏型の主成分は硫酸カルシウムで、一般的に土壌改良剤として使われている成分です。捨てられるはずのものに新しいアイデアや工夫を加え、より価値の高い製品や資源へ生まれ変わらせる「アップサイクル」の取り組みでもあります。
その第一歩として開発されたのが、不要になった石膏型を利活用した副さん肥料「波佐見のめぐみ」です。捨てられるはずだった石膏型が、農作物を育てる土づくりに役立つ肥料へと生まれ変わりました。

「地産地消」から地域の中で、価値をつなぐ

窯業はもちろん、私たちの暮らしや農業は、地域の外から運ばれてくる食料や肥料、資材などに支えられています。そのため、海外情勢による原材料価格、為替や物流の変化によって、価格や需給などが大きな影響を受けています。
こうした影響を抑え、地域の産業を守るためには、身近にある農産物や資源を地域の中で生かすことが大切です。その考え方の一つが「地産地消」です。
一般的な「地産地消」とは、地域で作られた農産物や副産物などを地域で消費することを指します。
今回のプロジェクトでは、そこからさらに一歩踏み込み、農産物だけでなく、地域にある資源や産業、人のつながりを町の中で循環させて価値を創出していきます。
窯業から生まれた資源を農業に生かし、育った農作物を町内の飲食店や食品加工事業者につなげることで、窯業、農業、商業が互いに支え合う仕組みを作っていきます。
これまで行ってきた地域内循環（下記図）の取り組みを土台に、アップサイクルされた肥料「波佐見のめぐみ」を活用してできた農作物や陶農商品などをブランド化させ、その中で波佐見町のファンが増え、購買をアップさせていくのが「地産地消（四角点線部分）」の位置づけになります。



地産地消モデル

「陶農のまち」の未来へ

最終的な目的は、廃石膏の課題を解決するとともに、窯業と農業が手を取り合い「陶農のまち」として波佐見町の農作物などのブランドを確立すること。
また、町の基盤である「窯業」「農業」「飲食業」などが一体となって循環する仕組みを作ることで、農業に関わる人や新たな担い手を増やし、地域の窯業、農業、食を次の世代へつなぐことです。
次回は、廃石膏型が町の課題となった背景と、これまで進めてきた取り組みについて、詳しくご紹介します。

発行日
2026年9月24日

【発行元・お問い合わせ先】
波佐見町役場 農林課・商工観光課
〒859-3715 長崎県東彼杵郡波佐見町宿郷660
TEL：0956-85-2980（農林課直通）
MAIL：nousei@town.hasami.lg.jp

@tono_hasami
本PJのInstagramを始めました！
ぜひ、フォローしてくださいね♪